

ボランティア活動・森林環境教育の推進

緑化推進課

○森林ボランティア活動の推進

- 1 森林ボランティア支援センターの設置
 - ・10月1日緑化推進課内に設置
 - ・職員1名（嘱託）

2 実施内容

①リーフレットの作成



②専用ホームページ「モリノワ」の運用開始

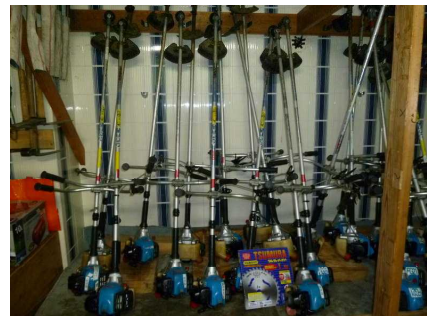
- ・10月1日から

③林業作業用の機械・器具の貸し出し

- ・貸し出し実績：43団体・企業

④安全講習会の開催

- ・開催回数：11回
- ・参加人数：230名（見込み）



⑤情報誌の発行（別添のとおり）

○森林環境教育の推進

- 1 指導者養成講座のカリキュラムを検討・決定（別紙）
 - ・検討会の開催（2回）
- 2 指導経験者を対象に緑のインタープリター養成講座を開催
 - ・講座の開催を公益財団法人キープ協会に委託
 - ・講座回数：4回（12～3月）
 - ・緑のインタープリター認定者：29名（見込み）



- 3 新たな緑のインタープリター養成のための指導者養成講座の受講生募集開始
 - ・募集リーフレット（別添のとおり）



写真：小中学生のためのフォレストリースクール

経験者研修カリキュラム

経験者研修(H26)	講座	内容	学習形態
第1回	開講式・オリエンテーション	森林環境教育、緑のインタープリターに関する基礎知識	座学
	危険予知	危険予知の基礎(気象知識を含む)	
	コミュニケーション基礎	コミュニケーションの基礎知識習得、効果的なコミュニケーションの取り方	実習
	インタープリテーション基礎	効果的な解説の仕方や技術などのテクニックを学ぶ。年代別の説明技術を習得。自然体験活動基礎	
第2回	インタープリテーション実習	基礎で学んだ知識を生かして、講師と参加者の役割を交代しながらインタープリターと自然体験活動の実習を行う。	実習
第3回	児童・生徒理解	児童・生徒の発達と年代ごとの特徴、発達段階を踏まえた接し方の工夫	座学
	学校教育に関する基礎	学習指導要領	
	体験学習法	主体的な学び方とそのきかけづくり	座学
第4回	プログラム作成基礎	プログラム作りの基礎、企画の立て方、6W2H、運営体制の作り方、予算計画と管理、企画実施のための流れ	座学
	プログラム作成実習	森林環境教育プログラム作成、発表と講師・参加者による評価	実習

基礎研修カリキュラム

基礎研修(H27)	講座	内容	学習形態
第1回	開講式・オリエンテーション	森林環境教育、緑のインタープリターに関する基礎知識	座学
	コミュニケーション基礎	コミュニケーションの基礎知識習得、効果的なコミュニケーションの取り方	
	インタープリテーション基礎	効果的な解説の仕方や技術などのテクニックを学ぶ。年代別の説明技術を習得。自然体験活動基礎	座学・実習
第2回	森林生態系	自然環境と生態系の関係について、生物多様性に関する基礎知識、森林の機能	座学
	自然観察(春)	自然観察(春)	実習
第3回	インタープリテーション実習	基礎で学んだ知識を生かして、講師と参加者の役割を交代しながらインタープリターと自然体験活動の実習を行う。	実習
第4回	樹木に関する基礎	樹木生育の成り立ち(分類、特性、光合成と呼吸、生育条件)について	座学
	危険予知	危険予知(気象知識を含む)、救急救命	実習
第5回	森林内の動物に関する基礎	昆虫、水生生物、は虫類、ほ乳類、鳥類の種類と生態	座学
		自然観察(夏)	実習
第6・7回	群馬の森林	群馬の森林を学ぶ。	現地研修
第8回	児童・生徒理解	児童・生徒の発達と年代ごとの特徴、発達段階を踏まえた接し方の工夫	座学
	学校教育に関する基礎	学習指導要領	
	体験学習法	主体的な学び方とそのきかけづくり	座学
第9回	プログラム作成基礎	プログラム作りの基礎、企画の立て方、6W2H、運営体制の作り方、予算計画と管理、企画実施のための流れ	座学
	プログラム作成実習	森林環境教育プログラム作成、発表と講師・参加者による評価	実習
第10回	土壌に関する基礎	物質循環、土壌の種類・成分・養分、土作り、樹木と土壌の関係	座学・実習
	きのこの仕組み、自然観察(秋)	野生きのこの生態、食用キノコの概要、食物連鎖に関する基礎、自然観察(秋)	座学・実習
第11回	講師実習	講師実習	実習
第12回	樹木の病害虫獣に関する基礎	ナラ枯れやマツ枯れ、獣害などの現状と原因	座学
	環境問題に関する基礎	環境問題(地球温暖化とその影響)に関する基礎知識	
	自然観察	自然観察実習	実習
第13回	林業に関する基礎	日本の林業の現状と課題、外国における林業の実際	座学
	林業実習・閉講式	チェンソーによる間伐の見学、手鋸による間伐体験、下刈体験	実習